

あけましておめでとうございます



今年も図書館をご利用ください。

図書館本館・分館は、感染拡大防止策を続けながら開館しています。

移動図書館ひまわり号は、各地域を巡回しています。※小学校・キッズクラブへの巡回は休止中

返却された資料は表面を消毒してから棚に戻しています。利用者の皆様も、手指の消毒をしてから資料を利用していただくよう、お願いいたします。

本館 1 階 の 展 示

■ 1 / 28 (木) まで ■

『牛のめぐみ』展

2021 年は、うし年です。牛乳（バター・チーズ）、牛肉、牛革など、牛から受けているたくさんの「めぐみ」について思いを馳せてみましょう。

■ 1 / 30 (土) から 2 / 25 (木) まで ■

『災害に備える』展

3 月 11 日で東日本大震災から 10 年。この 10 年のあいだにも災害は多く起こっています。図書館の本を参考にして、もしものときに備えましょう。

職員のおすすめ《この書き手に注目！》

角幡 唯介

(かくはた ゆうすけ 1976 年北海道生まれ)
早稲田大学政治経済学部卒業。同大探検部 OB。ノンフィクション作家、探検家。『空白の五マイル』（集英社）で開高健ノンフィクション賞、大宅壮一ノンフィクション賞他受賞。

今回紹介する『極夜行』（文藝春秋）は、太陽の昇らない凍てつく氷の大地を、著者が一頭の犬と共に命懸けで挑んだ探検記です。寒さと飢えは当たり前、さらに極夜病やブリザード、犬の逃亡、除雪作業など、日々襲いかかる困難は想像を絶します。事前に保管しておいた食料が白熊に食い尽くされた時には、死すら覚悟します。そんな暗闇に閉ざされた過酷な世界で、著者が語る太陽や月、星座にまつわる話は、それが唯一の希望であるがゆえに美しく心惹かれます。私たちは太陽が昇ることを自明の理とし、便利で快適な生活を享受していますが、それが決して当たり前でないことに気付かされます。コロナ禍で本当に大切なものを再認識した方も多いと思います。太陽にすら感謝したくなる一冊です。

(帷子分館 磯道)

カレル・チャペック

(1890～1938 年 オーストリア=ハンガリー帝国領のボヘミア(現在のチェコ)生まれ)
小説家、劇作家、ジャーナリスト。著書に『ダーシェンカ』（新潮社他）、『長い長いお医者さんの話』（岩波書店）など。

カレル・チャペックの SF 戯曲『白い病』（岩波書店）をご紹介します。戦争目前の世界で、未知の疫病が流行します。人々は 50 歳前後になると感染し、大理石のような白い斑点が現れたあと異臭を放って死んでいきます。そこへ特効薬を発見したという町医者が現れ「戦争放棄・恒久平和を約束するならば薬を渡す」と訴えます。開戦後、統治者自身がこの病を発症し、町医者に条件を受け入れることを伝えますが、急いで薬を運ぶ町医者を戦争に興奮した群衆たちが襲撃し、奇跡の薬は踏みにじられてしまいます。

人々は病を恐れはするものの、身近に病むものが現れるまでは他人事として自分の生活のことしか考えようとしません。平和を望む声上がる一方で、戦争を求めるものたちもいます。この戯曲は 1937 年に発表されましたが、いつの世界でも様々な情報や噂に振り回され誤った判断をしないよう、冷静に状況を見ることが大切だと思われました。作品自体は長いものではありません。最後の解説まで目を通していただければと思います。(本館 林)

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
情報・読書			
007.3/オ/	オードリー・タン デジタルと AI の未来を語る	オードリー・タン／著	プレジデント社
	2020 年に全世界を襲った新型コロナウイルスの封じ込めに成功した台湾。その中心的な役割を担った IT 業界の異才が、コロナ対策成功の秘密、デジタルと民主主義、AI と社会等について語る。日本へのメッセージも収録。		
019.0/ヤ/	病と障害と、傍らにあった本。	齋藤陽道／著	里山社
	病や障害の名でひとくりにできない固有の症状や想い。誰かと分かち合うことのできない時間、傍らにあった本とは。齋藤陽道、三角みづ紀ら、12 人の当事者・介護者が、本と病と障害、そして生きることについて綴る。		
歴史・伝記、地理			
209.2/ハ/1	人類前史 上・下	グラハム・ハンコック／著	双葉社
	アマゾンに古代人が生み出した「人造ジャングル」だった!? 「神々の指紋」のハンコックが、歴史の常識を覆す数々の新証拠をもとに“人類以前の文明”の存在を解き明かす。上は第 1 部～第 4 部を、下は第 5 部～第 8 部を収録。		
210.5/ア/	大名格差	安藤優一郎／著	彩図社
	江戸時代の大名たちは、石高以外にも様々な基準で格付けされていた。大名がどのように格付け(コントロール)されたかを 5 つの視点から明らかにし、未曾有の泰平の世を可能にした幕府の巧妙な仕掛けに迫る。		
210.4/キ/	本能寺の変の首謀者はだれか	桐野作人／著	吉川弘文館
	「ときは今…」を詠んだ謀叛の 3 日前、まだ信長襲撃を決断していなかった光秀が、なぜ本能寺の変を起こしたのか。近年重要視される四国説や明智家家老・斎藤利三の実像を探り、謀叛決行の真相に迫る。		
291.5/キ/	東海自転車さんぽ	木村雄二／著	風媒社
	桶狭間への道、常滑やきものめぐり、多治見美術館めぐり…。自転車で気軽に楽しめる、名古屋・愛知・岐阜・三重・滋賀のさんぽコースを紹介。走行距離、所要時間、子連れ OK 度、総合難易度等も示す。		
293.6/タ/	スペインサンティアゴ巡礼の道	高森玲子／著	実業之日本社
	フランスからピレネー山脈を経由して、聖地サンティアゴ・デ・コンポステーラをめざす巡礼の道 800km を豊富な写真でガイド。サンティアゴ巡礼特有のルールや文化などの情報も紹介。		
社会			
312.5/コ/1	僕の大統領は黒人だった 上・下	タナハシ・コーツ／著	慶應義塾大学出版会
	アフリカ系アメリカ人が辿った過酷な歴史を踏まえながら、アメリカ初の黒人大統領バラク・オバマと黒人社会が歩んだ 8 年の軌跡を丁寧に辿る。BLM 運動を理解するための必読書。		
333.8/カ/	カカ・ムラド～ナカムラのおじさん	ガフワラ／原作	双葉社
	2019 年 12 月、支援先のアフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲医師。その功績を後世に伝えるために現地で刊行された 2 冊の絵本の日本語版。新聞記者・中原興平による解説も収録。		
366.3/ア/	ハラスメントを行動科学で考えてみました。	網あづさ／著	生産性出版
	暴行、暴言、無視…。パワハラ防止法施行で“知らなかった”では、もう許されない! 厚生労働省発表「6 つの類型」に対応したケースを紹介。行為者・被害者の誰もが活用できるパワハラ解決の 4 つのステップを解説する。		
385.9/ミ/	イチバン親切なラッピングの教科書	宮田真由美／著	新星出版社
	いろいろな形の箱、お花やお菓子、鍋、サッカーボール…。どんなものでもセンス良く包める! ラッピングの基本から、最新アレンジテクニック、贈答のマナーまで、豊富な手順写真でわかりやすく解説します。		
自然科学・医学			
462.7/ミ/	南極ダイアリー	水口博也／著	講談社
	南極大陸と南極の島じまでは、自然環境と生態系の変化が複雑に絡み合い、予想外の事態が次々と起こっている。荒れ狂うドレーク海峡の先にある南極の“日常”を撮り続けた写真家による、未知なる大地の記録。		

493.6/タ/	テレワーカーズ「1分」ストレッチ	田中千哉／著	秀和システム
	近年、急速に広がったテレワークによって、肩こりや腰痛を訴える人が増えている。仕事の合間に短時間で効果的に「肩」と「腰」の疲れを解消する「1分」ストレッチを紹介する。5分で行うストレッチも掲載。		
498.6/サ/	武漢支援日記	查瓊芳／著	岩波書店
	2020年1月24日、上海に住むひとりの女性医師が新型コロナウイルス防疫の最前線、ロックダウン下の武漢に派遣された。遠く離れた家族や同僚への通信として綴られた、68日のドキュメント。		
技術・家政			
596.ヒ/	18歳からの自炊塾	比良松道一／著	家の光協会
	本気で自炊を身につけるための九州大学の実践授業「自炊塾」。「見て、まねる」を繰り返し、学生たちは変わっていき…。学生達と自炊に向き合った8年の記録とともに自炊の大切さを伝える。		
596.2/マ/	雑煮 365日	松本栄文／著	NHK出版
	お椀ひとつにお餅、汁、具がバランスよく入る雑煮は、理想的なパーフェクトフード。春夏秋冬、旬の食材を味わう雑煮を紹介。「そもそも雑煮とは?」がわかるコラムや、だしの取り方なども収録する。		
産業			
645.7/ブ/	ネコの博物図鑑	サラ・ブラウン／著	原書房
	ネコの進化、成長、家畜化、行動、生物学、社会に関する完全ガイド。人々が愛してやまない動物であるネコを広範な観点から解説し、野生のネコが人類の傍らで飼いネコへと変貌していく道りを、豊富な図版・写真とともに辿る。		
681.3/コ/	あおり運転	菰田潔／著	彩流社
	あおり運転による惨事が起こらないようにするために、ドライバーたちはどうすればいいのか。あおり運転の実態を紹介し、あおり運転の心理、あおられない運転、あおられたときの対処法などを解説する。		
芸術、スポーツ			
702.1/タ/	旅する日曜美術館 東海・近畿・中国・四国・九州	NHK「日曜美術館」制作班／編	NHK出版
	NHK「日曜美術館」が「日本の近世以降の名画・名品」を語った珠玉のメッセージを抽出し、関連作品を所蔵する美術館を紹介する。東海・近畿・中国・四国・九州の36館を収録。データ:2020年9月現在。		
756.6/ア/	明智光秀と三英傑	小和田泰経／歴史監修	鈴屋出版
	名刀から名将を知ることのできる一冊。一般財団法人刀剣ワールド財団が所蔵する、明智光秀、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康ゆかりの名刀と、かれらの生涯を紹介する。関ヶ原の合戦と武将たちの名刀なども収録。		
786.1/ク/	デス・ゾーン	河野啓／著	集英社
	彼はなぜエベレストに挑み続けたのか? 登れるはずのない最難関のルートを選んだ理由とは? 滑落死は本当に事故だったのか? 凍傷で指を失いながら七大陸最高峰単独無酸素登頂を目指した登山家・栗城史多の秘密に迫る。		
日本文学—小説			
913.6/ウエ/	夢幻	上田秀人／著	中央公論新社
	徳川家康の嫡子・信康、織田信長の嫡子・信忠。偉大な父を持つ後継者と天下人との相克を横糸に、本能寺の変までの両家の連携と因縁を縦糸に紡ぐ戦国ドラマ。		
913.6/ウチ/	今度生まれたら	内館牧子／著	講談社
	夫の寝顔を見ながら「今度生まれたら、この人とは結婚しない」とつぶやいた70歳の夏江。何の不満もない老後だが、人生の選択はこれでよかったのかと自らに問い…。「終わった人」「すぐ死ぬんだから」に続く「老後」小説。		
913.6/オオ/	冬の狩人	大沢在昌／著	幻冬舎
	3年前の未解決殺人事件の重要参考人から、警視庁新宿警察署の佐江が護衛するなら出頭するという連絡が。だが彼は、暴力団員との撃ち合いが原因で休職中。なぜ彼に指名を…?		
913.6/オノ/	今夜	小野寺史宜／著	新潮社
	ボクサー、タクシー運転手、警察官、高校教師。その夜、人生の境界線上に立った4人の男女。その背中を、夜に潜む魔物がそっと、押す。選んだのは、善? それとも悪? 人間の強さと弱さを繊細な視線で見つめた物語。		

913.6/カト/	オルタネート 高校生限定のマッチングアプリが必須となった現代。東京の高校を舞台に、3人の若者の運命が、鮮やかに加速していき…。悩み、傷つきながら私たちが「世界との距離をつかむまで」を描く。	加藤シゲアキ／著	新潮社
913.6/ササ/	雪に撃つ さっぽろ雪まつり開幕前日に起こった、自動車窃盗事件、少女の家出、そして発砲事件。無関係に見える事件が、一年で一番賑わう札幌でひとつに収束していき…。書き下ろしタイムリミット・サスペンス。	佐々木譲／[著]	角川春樹事務所
913.6/ツジ/	十の輪をくぐる 認知症の80歳の母を自宅で介護しながら、妻とバレーボール部で活躍する高2の娘と暮らす泰介。ある時、母が「私は…東洋の魔女」と呟いた。母が隠していた「家族の過去」とは…。	辻堂ゆめ／著	小学館
913.6/ヒガ/	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人 ほとんどの人が訪れたことのない平凡で小さな町。寂れた観光地。ようやく射した希望の光をコロナが奪い、さらに殺人事件が発生。颯爽とあらわれた黒い魔術師が知恵と仕掛けを駆使して、犯人と警察に挑む。	東野圭吾／著	光文社
913.6/ヒサ/	北条五代 上・下 早雲、氏綱、氏康、氏政、氏直。100年にわたる興亡を描く。火坂雅志急逝による未完の大作を伊東潤が引き継いで完結。上は、火坂雅志による第1部と伊東潤による第2部第1章を収録する。	火坂雅志／著	朝日新聞出版
913.6/ムラ/	雪のなまえ 不登校の小学5年生・雪乃は、会社を辞めてIターンした父と長野で暮らし始める。胸に抱える苦しい思いを吐き出すことができない雪乃。そんな雪乃の心を溶かしてくれたのは…。	村山由佳／著	徳間書店
913.6/モロ/	しのぶ恋 安藤広重「目黒太鼓橋夕日の岡」、葛飾北斎「百物語さらやしき」など、浮世絵の名作に材を取った短篇7本を収録。男と女、出会いと別れ。喜怒哀楽の表情を濃密に描く。	諸田玲子／著	文藝春秋

相互貸借のご案内

図書館同士が所蔵している資料を貸し借りすることを、図書館では「相互貸借」と呼んでいます。

可児市立図書館にお探しの資料がない場合、岐阜県図書館など、他の図書館から借用して、利用することができます。

借用までに数日かかることがあります。

詳しくは、本館・分館のカウンターでお尋ねください。

図書館利用に際してのお願い

新型コロナウイルス感染症予防のため、利用者の皆様へ下記のとおりお願いします。

1. 来館前に自宅などで検温し、体調が悪い場合は来館をやめてください。
2. 入館される方は、マスクの着用と、入口にある入館確認用紙へのご記入をお願いします。
3. 入館時には、手指の消毒をお願いします。
4. カウンター前に数人が並んでいる時は、間隔を開けていただくよう床の印の位置でお待ちください。
5. 本の返却時には、レシートやふせんなど本の間にはさまっていないかご確認のうえ、お返しく下さい。



開館時間

【本館】 平日 10:00～19:00
土日祝 10:00～17:00
【分館】 全日 9:00～17:00

休館日

毎週月曜日、毎月最終金曜日、年末年始
1月 1～4,11,18,25,29日
※桜ヶ丘分館は、1月24日(日)臨時休館します。(予定)
(桜ヶ丘地区センターが選挙の投票会場になるため)

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2021年1月号

発行：可児市立図書館 電話 (0574) 62-5120

資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。